

2008年2月4日

各位

株式会社ピクセラ  
(東証一部 6731)

## ピクセラ「ImageMixer™ 3」が AVCHD 規格の映像に対応し、 キヤノン製ビデオカメラ「iVIS (アイビス) HF10/HF100」に採用されました

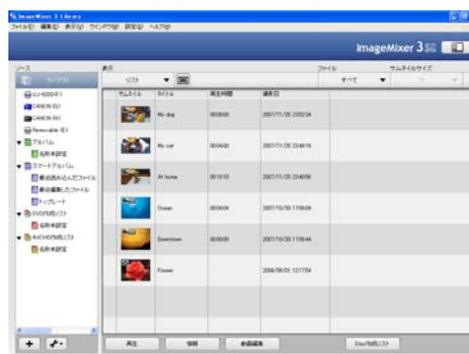
URL <http://www.pixela.co.jp/company/news/2008/20080204.html>

株式会社ピクセラ（代表取締役 藤岡 浩 以下、ピクセラ）は、ビデオカメラで撮影した映像をパソコンに取り込み、編集、DVD に書き込むことができるアプリケーション「ImageMixer™ 3」が AVCHD 規格の映像に対応し、2008年1月29日にキヤノン株式会社（代表取締役社長 内田 恒二氏 以下、キヤノン）より発表されたビデオカメラ「iVIS (アイビス) HF10/HF100」に付属ソフトウェアとして採用されたことをお知らせいたします。

今回、採用された「ImageMixer™ 3 SE」は、キヤノン製ビデオカメラ「iVIS (アイビス) HF10/HF100」で撮影した映像を、パソコンに取り込んで編集し、DVD ディスクへの書き込みや、ビデオカメラへの書き戻しができる Windows 対応アプリケーションです。

ビデオカメラをパソコンに接続して、保存されている映像を直接再生したり、ドラッグ&ドロップでリストを作成するだけでオーサリングができるなど、「ImageMixer™ 3」の使いやすさをそのままに、AVCHD 規格の映像にも対応しました。

映像の編集はカットはもちろん、シーン切換方法を設定する「トランジション」、映像に文字を挿入する「タイトラー」、BGM や音声を挿入する「オーディオ」機能など、撮影した映像に演出を加えて編集することができる機能が搭載されています。また、スマートレンダリングに対応し、編集時のエンコード時間を短縮しました。



ImageMixer™ 3 SE ライブラリ画面

さらに、映像を DVD ディスクに書き込んだり、ビデオカメラへ書き戻せるほか、用途に応じて、パソコン用 (MPEG-2 形式 : 720×480)、動画共有サイト用 (MPEG-2 形式 : 320×240)、iTunes 用 (Quicktime 形式) に映像ファイルとして書き出すことができます。

### 【ImageMixer™ 3 SE の主な機能】

機能	詳細
取り込み・管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオカメラ内のファイルの取り込み・管理</li> <li>AVCHD/DVD-Video 規格映像の取り込み・管理</li> <li>パソコン内の映像/静止画の管理</li> <li>映像ファイルの書き出し (パソコン用/iTunes 用/動画共有サイト用)</li> </ul>
編集	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像のカット (トリミング)</li> <li>トランジションの設定</li> <li>タイトラー (文字の挿入)</li> <li>BGM/音声 (アフレコ) の挿入</li> </ul>
保存	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像を使用して AVCHD 規格で各種 DVD へ書き込み</li> <li>映像/静止画を使用して DVD-Video 規格で DVD へ書き込み</li> <li>映像のビデオカメラへの書き戻し</li> </ul>

【動作環境】

■すべての機能を使用する場合に必要な環境 (AVCHD 規格の映像の再生・編集を行う場合)

OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional Service Pack 2(32bit 版のみ) Microsoft® Windows Vista™ Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate/Enterprise
CPU	Intel® Pentium® D/3.0GHz 以上 Intel® Core™2 Duo/2.13GHz 以上 ※ CPU をオーバークロックなどでご使用の場合は動作保証外になります。
メモリ	Microsoft® Windows® XP Service Pack 2 : 1GB 以上 Microsoft® Windows Vista™ : 2GB 以上
ハードディスク	<input type="checkbox"/> インストールに必要な空き容量 300MB 以上必要 <input type="checkbox"/> ディスク作成時に必要な空き容量 作成するディスクの 2 倍以上の空き容量が必要
モニタ	1280×1024 ピクセル、32bit 以上、Intel® G965 (オンボードの VGA) 以上
サウンド	Microsoft® DirectSound®対応のサウンドカード
対応ドライブ	標準搭載の DVD 書き込みが可能な DVD ドライブ
その他	標準搭載の USB2.0 対応ポート DirectX® 9.0c が正常に動作する環境 QuickTime7.1 以上がインストールされていること インターネットにアクセスできること (アプリケーションのインストール時に必要)

■ディスクの作成 (AVCHD)、パソコンへの保存、カメラに書き戻す場合に必要な環境

OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional Service Pack 2(32bit 版のみ) Microsoft® Windows Vista™ Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate/Enterprise (32bit 版のみ)
CPU	Microsoft® Windows® XP Service Pack 2 Intel® Pentium® 4 1.49GHz 以上 Intel® Celeron® 1.7GHz 以上 Microsoft® Windows Vista™ Intel® Pentium® 4 2.4GHz 以上 Intel® Celeron® D 3.0GHz 以上 ※ CPU をオーバークロックなどでご使用の場合は動作保証外になります。
メモリ	Microsoft® Windows® XP Service Pack 2 : 512GB 以上 Microsoft® Windows Vista™ : 512MB 以上
ハードディスク	<input type="checkbox"/> インストールに必要な空き容量 300MB 以上必要 <input type="checkbox"/> ディスク作成時に必要な空き容量 作成するディスクの 2 倍以上の空き容量が必要
モニタ	1024×768 ピクセル、16bit (High Color) 以上
サウンド	Microsoft® DirectSound®対応のサウンドカード
対応ドライブ	標準搭載の DVD 書き込みが可能な DVD ドライブ
その他	標準搭載の USB2.0 対応ポート DirectX® 9.0c が正常に動作する環境 インターネットにアクセスできること (アプリケーションのインストール時に必要)

以上

■本リリースのお問い合わせ先

【一般/お取引関係者様】株式会社ピクセラ東京支店営業部 TEL : 03-5759-7811/FAX : 03-5759-7819

【投資家/報道関係者様】株式会社ピクセラ本社 IR 担当 TEL : 06-6633-3500/FAX : 06-6633-3550